



1. ゾーニング計画

- 十字の骨格によって分けられる4つの地区を教育・研究ゾーン(北)、学生活動ゾーン、教育・研究ゾーン(南)、公園ゾーンと位置づける
- 南側のゾーンでは埋蔵文化財保護のため新たな開発を控え、北側のゾーンにて効率的な施設整備を図る

2. 建物デザイン

- 建物の配置とボリュームの計画に当たっては、青葉山から広瀬川へ連なる景観の連続性を遮らないものとする
- 主要なオープンスペースに面した建物は開かれたファサードを形成し、建物内外の活動が相乗効果で高まるような計画とする

<新規整備施設>

- ・新築建物
 1. 新課外活動施設

-  教育・研究ゾーン
-  学生活動ゾーン
-  公園ゾーン
-  新築建物
-  将来建物用地
-  教育研究基盤支援棟(旧仮設建物)

